



平成27年度 10月号

# 学校だより

平成27年 10月1日 発行

朝霞市立朝霞第一中学校

〒351-0013 朝霞市大字膝折2-31

TEL:048-461-0076

FAX:048-467-4741

Email:Ichuu@city.asaka.saitama.jp

## 学校教育目標

自立  
貢献  
信頼

- 自ら学ぶ生徒
- 思いやりのある生徒
- 健康に努める生徒

(目指す学校像)

誇りを胸に未来に向かって前進し続ける学校

## 知・徳・体

校長 二見 隆久



本校の学校教育目標は、中心理念である「自立・貢献・信頼」とその下に設定された「自ら学ぶ生徒、思いやりのある生徒、健康に努める生徒」の具体目標から成り立っています。おそらく日本の小中学校の学校教育目標のほとんどが、ある3つの要素で出来ています。それは「知・徳・体」のバランスの取れた児童生徒の育成ということです。すなわち学習指導要領の示す「生きる力」の中心要素「確かな学力」と「豊かな人間性」「健康・体力」を子供たちに身につけさせることが学校教育の究極の目標であると言えます。本校においても日々の教育活動を通じて、この3つを伸ばすことに全力を傾けています。

**知**「確かな学力」の育成においては、3年生対象の「全国学力・学習状況調査」、今年度から新たに開始された全学年対象の「埼玉県学力・学習状況調査」の結果分析をもとに各教科で具体的な学力向上プランを作成し、具体策を掲げて取り組んでおります。その筆頭に各教科における授業改善を挙げたいと思います。特に今年度は授業におけるICT機器の活用の充実に取り組んでおります。昨年度4月時点で本校には大型テレビは1台しかありませんでした。また教室の授業でパソコンはほとんど活用されていませんでした。そこで昨年度から今年度にかけて60インチの大型映像提示装置を4台購入し各階に配置しました。また授業で活用できる教師用パソコンを4台と生徒が双方向で活用できるようにiPadを13台インターネットに接続できる環境を整えて配置しました。2学期からは各教科の授業で活用され、アクティブラーニング(協調学習)も充実しました。今後、年度内にあと2台の大型テレビとタブレットパソコンを導入する予定です。

**徳**「豊かな人間性」についてはこれまで何度もお伝えしている通り、昨年度に比較して格段に落ち着いた学校生活を送るなかで生徒達の意識が変わり、目的意識や自信が芽生えてきたことに一番の成果を感じています。先日の生徒朝会で各専門委員会の委員長が前期の取組を総括して話をしてくれました。その中で共通して彼らが口にしていたのが、「今年になって一中は良くなった。委員会の活動が活性化した。この成果をさらに生かして後期はもっともっといい学校にしていこう」という決意でした。これまで自尊感情に課題があると捉えていた生徒達の「変化」に今後も期待したいと思います。

**体**最後に「体力」ですが、1学期に実施した「新体力テスト」の結果は昨年度に比べて飛躍的な伸びを見せています。2・3年生はほぼすべての項目で昨年度の結果を大きく上回り、特に女子は9項目中5項目が県や国の平均を上回りました。実はこれにはある「しかけ」(?)があります。それは生徒の測定に対する「意識付け」です。今年度は体育の時間の雰囲気が変わり、整列集合から授業中、終了に至るまで生徒が生き生きと活動している様子が見て取れます。体力テストの際も生徒達に目標値を考えさせてみんなでそれを達成しようという動機づけを行った結果、一気に数値が好転したのです。

こうして考えてみると子供たちの能力を伸ばす上で、学校という環境の果たす役割は本当に大きいものだと分かります。そして「人」が「人」を教える学校教育においては「教師は最大の教育環境である」という言葉の通り、教育内容の充実はその中心となる教師の力量にかかっています。本校は今後もさらなる高みを目指して「変わり続ける」学校でありたいと考えています。

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	木	実習生挨拶・認証式・壮行会	17	土	メリーポピンズ体育館使用
2	金	教育実習終了 制服リサイクル回収 7:30~8:30 脊柱側弯予備日	18	日	停電 9:00~11:30
3	土	新人体育大会 朝霞支部科学教育振興展覧会 和光・北原小	19	月	生徒会活動前期後交代 陸上県大会1・2年生火①②⑤⑥④ 3年生中間テスト
4	日	新人体育大会(卓球)	20	火	木曜授業 県大会出場代表者会議 陸上県大会
5	月	新人体育大会 新人硬式テニス(単)	21	水	水③④①②⑤⑥ 但し1・2年生は1校時技術・家庭科テスト
6	火	新人体育大会 新人硬式テニス(複)	22	木	1・2年生中間テスト 3年生校長会テスト P.T.A花植え 14:00~
7	水	新人予備① 合唱コン放課後練習開始1・2年生	23	金	金③④①②⑤⑥ 合唱コン公開リハーサル 3→2→1特
8	木	新人予備② P.T.A運営委員会	24	土	ふれあいフェスティバル P.T.Aバザー
9	金	新人予備③ 制服移行期間終了 制服リサイクル回収 7:30~8:30 生徒会・専門委員会	25	日	朝霞 未来・夢 子ども議会 朝霞市民総合体育大会(卓球)
10	土	北足立地区科学教育振興展覧会 上尾・鴨川小	26	月	P.T.A教養委員会講演会
11	日	朝霞市民総合体育大会市民体育祭 陸上部リレー参加	27	火	地区駅伝
12	月	体育の日	28	水	生徒朝会
13	火	市教委訪問 3年生テスト1週間前	29	木	合唱コン前日準備
14	水	学校朝会 進路説明会	30	金	合唱コンクール 朝霞市民会館
15	木	月曜時間割+金②	31	土	吹奏楽全国大会 名古屋国際会議場
16	金	市内特別支援学校交流会(朝三中)1・2年生テスト1週間前			

☆ 学校行事予定表については、今後変更があることを御承知おください。

### 11月予定表

1 日(日)彩の国 教育の日	12 日(木)開校記念日 授業あり 記念朝会
5 日(木)専門委員会	18 日(水)南部地区音楽会
6 日(金)市内小中音楽会	20 日(金)校区一斉あいさつ運動
7 日(土)土曜参観 月④⑤クリーン大作戦	26 日(木)期末テスト
10 日(火)3年生3者面談期間 1・2年生教育相談期間	28 日(土)図工美術展

### ★活躍する一中生★

～9月の大会・コンクールの記録～

#### ○第60回記念朝霞市民総合体育大会 種目バドミントン

- 中学男子優勝 増本祐樹・森啓輔
- 中学男子3位 角野慧・藤田悠生
- 中学女子I優勝 柳沼弥怜・石井綾華
- 中学女子I準優勝 渡部祐子・田中優理伽
- 中学女子II準優勝 奥田栞・塩澤瑛里
- 中学女子II3位 大矢怜奈・小野田紗季



#### ○第21回西関東吹奏楽コンクールAの部金賞 吹奏楽部

第63回全日本吹奏楽コンクールに出場が決定  
(平成27年10月31日(土)名古屋国際会議場)



#### ○朝霞班英語弁論暗唱大会出場 近藤翔太・石井綾華

#### ○いけばなの根源池坊展(東京花展)出品

宇川凜・寺田帆花・渡邊未来・信木美優・梶田夏生

『文武両道で一生懸命頑張る一中生。』

引き続き、みなさんの活躍を期待しています。』(次号は新人大会結果を掲載)

### ★教職員人事について★

ご報告が遅くなり大変失礼いたしました。先月から今月にかけて教職員の異動がありましたのでお知らせいたします。

1 学年担当の山道由望教諭が産休に入ったため、先月より高松真帆教諭が着任いたしました。

また、2 学年担当の府川政信教諭が任期満了となり、政所陽子教諭が復帰いたしました。

9月末には、AETのダスティン ブラウワー先生が任期を終え、ニコラ レプトン先生をお迎えしました。

なお、今月5日から30日まで、特別支援学級担当の金井邦夫教諭が県立和光並びに和光南特別支援学校での研修に参加することになりました。その間、和田君子教諭が特別支援学級を担当いたします。

つきましては、ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

### ★いじめ防止月間について★～いじめ根絶を目指して～

いじめは決して許されないことですが、依然として大きな社会問題であります。いじめの根絶は学校に関わる全ての人々の願いであり、解消すべき喫緊の課題です。そこで、県では今年度も11月の「いじめ撲滅強調月間」を中心にいじめ根絶の啓発活動に取り組んでいます。

また、朝霞市でもこのことを大変重く受け止め、10月、11月を「いじめ防止月間」としています。

この動きを受け、本校では、「心と生活アンケート」の実施を通じて、早期発見、早期対応等いじめの未然防止の徹底を図ります。また、「オレンジリボンキャンペーン」等、生徒会を中心とした啓発活動を展開します。生徒指導・教育相談体制の充実については、相談機関一覧を掲載した「ひとりではやまないで」の配布を通じて組織的対応を強化するなど、いじめを許さない学校づくりへ向け取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、お子様の声に耳を傾けていただき、お気づきのことがございましたら、学校にお知らせいただけますようよろしくお願いいたします。



### ★2学期を迎えて★～爽りの秋に向け動き出した一中の様子から～

整然とした始業式の様子。校長講話を熱心に聞き入り、新学期への決意を新たにする一中生に期待感が高まります。



生徒会活動も折り返し地点を迎えます。生徒会役員改選に向け、立会演説会で一中の未来を熱く語りかけています。



文化部発表会では、それぞれの部が工夫を凝らした展示や発表を行い、文化・芸術の秋を体感することができました。



養護教諭と体育科教諭が連携した、生徒対象の心肺蘇生法を学ぶ授業。命の大切さから心臓マッサージをする腕に力が入ります。